

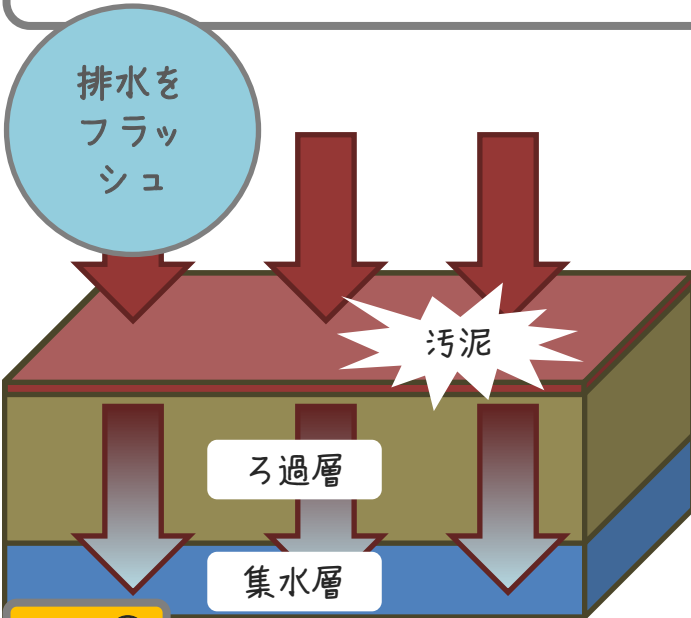
排水処理用浄化湿地システム

by Reed NET Co.,Ltd. 



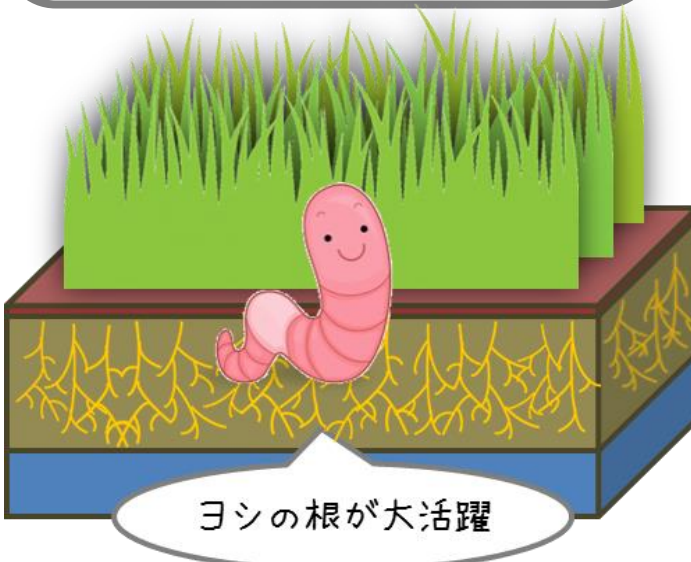
POINT ①

微生物による生物処理とろ過による物理的処理、そしてそれらを支えるヨシ等の植物やミミズ等の小動物の働きが一体となり、浄化湿地は継続的な処理が可能となります。



POINT ③

たまった汚泥を多種多様な微生物が分解するため、ろ過層の目詰まりが回避されます。微生物が住みやすい環境を整えるために必要なのがヨシやミミズなのです。



POINT ②

ろ床に排水をフラッシュし、ろ過により排水を汚泥と水に分離。問題はろ床に汚泥がたまるとろ過層が目詰まりを起こすこと。そこで微生物が登場。生物分解の力を発揮です。



POINT ④

植物や小動物が微生物の活動しやすい環境を整えます。浄化湿地システムはひとつの生命体。その生命を維持することが継続的な浄化につながるのです。

排水



沈殿分離

沈殿分離

活性汚泥

浄化湿地

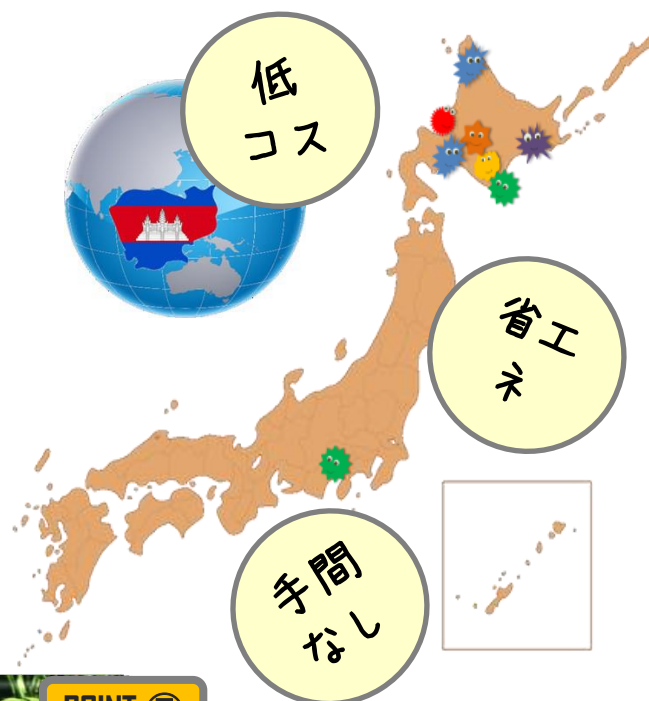
放流 or 再利用

POINT ⑥

設計及び施工施設は全国に6カ所。
保守管理施設は全国に8カ所。
※2017年5月現在
酪農業、養豚業、食品工場、リサイクル工場、浄化槽2次処理等、多種多様な浄化湿地システムの設計、施工及び保守管理から、日々ノウハウを積み上げています。

POINT ⑤

浄化湿地、活性汚泥、沈殿分離、その他の技術を適宜に組み合わせて様々な排水を効率的に処理します。
技術にはそれぞれにメリット・デメリットがあります。排水の性状や量、設置場所、お客様のご要望等に合わせ処理の流れを決定します。



POINT ⑦

ろ床の形をお客様の好みに合わせて設定することも可能です。
環境に配慮する姿勢を示すお客様のランドマークとして、魅せる浄化湿地を活用する提案もリードネットにはあります。
魅せる浄化処理を目指し、リードネットはこれからも様々な取り組みにチャレンジしていきます。



株式会社リードネット

〒003-0021 北海道札幌市白石区栄通15丁目8-8 ハイムカトレアB407

TEL 011-827-8417

MAIL yokota@reed-net.com

WEBSITE <http://www.reed-net.com/>

